

取扱説明書

PMU-T02

録画機能付インナーミラー専用 駐車監視ユニット

本製品を使用する際は車両バッテリー保護のため
必ず車両の「駐車時録画」機能をOFFにしてください。

株式会社コムテック
https://www.e-comtec.co.jp
〒470-0151 愛知県豊田郡東郷町大字諸輪字池上1-1
初版 G12032-TS

お問い合わせ
コムテック サービスセンター
☎0800-200-5654
受付時間 10:00～17:00
※土日祝日・年末年始・夏季休暇・GW等、弊社指定期間を除く。
※携帯用電話・公衆電話・IP電話からは下記へ。
0561-56-1814 (有料)

保証書

コピー不可

本保証書は保証期間中に正常なご使用状態で、故障・異常が発生した場合にのみ無償修理を行うことを保証するものです。本保証書をご使用になる場合は、必ずお買い上げの販売店にて点検、修理をご依頼ください。

お買い上げ後すぐに所定事項を記入し、大切に保管してください。

お買い上げ日		年	月	日	より1年間有効
お客様	お名前				
	TEL				
	品番	PMU-T02			
	ご住所				
販売店	販売店名・ご住所・TEL				
	(印)				

- 2 -

PMU-T02 保証書

保証期間	ご購入日より 1年間
対象部品	本体 ※その他付属品は除く

保証規定 (必ずお読みください)

- 1. 保証の内容**
取説説明書の内容に従った使用方法で不具合が発生した場合、この保証書に示す保証期間と条件に従って無償修理 (保証修理) を受けることができます。 (以下、この無償修理を保証修理とします)
保証修理は部品の交換あるいは製品の交換により行い、交換された部品、製品は弊社の所有となります。この保証規定による保証修理の対象は本書記載の対象部品に限ります。
- 2. 保証修理の受け方**
保証修理をお受けになる場合、お買い上げいただいた保証書にこの保証書をご購入の上、保証修理をお申し付けください。
ご指示がない場合、保証修理をお受けいただきかねます。なお、販売店がこの保証書にご購入日の証明をされていない場合は、お客様のご購入日を推定できる書類 (シールなど) を添付してください。
- 3. 保証しない事項**
1) 保証期間内でも次のような場合には保証修理いたしません。
(1) 取扱説明書に記載されている「警告・注意・ご使用上のお願い」その他記載内容を遵守できなかったことによる故障または損傷。
(2) 指定以外の用途 (例えば、自動車修理・建設機械・浴室等) で使用されたことによる故障または損傷。
(3) 指定以外 (DC12V) の電源で使用した場合、および電源の逆接続などによる故障または損傷。
(4) 弊社または弊社指定の取扱販売店以外による点検・修理・移設・分解したものの、改造したもの。
(5) お買い上げ後の落下・衝撃・水濡れ・結露などによる故障または損傷。
- 4. 保証の発効**
保証書に必要事項を記入、捺印することにより有効となります。本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 5. 保証の適用**
この保証書は日本国内で使用されている場合のみ適用いたします。 (This warranty is valid only in JAPAN)
- 6. その他**
この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて保証修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者 (保証責任者) および、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間満了後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問合せください。

- 3 -

はじめに

本書には、ご使用になる上で知っておいていただきたい取扱方法について説明しています。ご使用前に必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。お読みになった後は必要なときにいつでもご覧いただけるよう大切に保管してください。

- ・ 本書の内容を許可なく転載することは禁止されています。
- ・ 製品改良のため、製品および本書に記載している内容を、予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

人への危害、財産への損害を防ぐため、「お守りいただくこと」を説明しています。

■ 誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して、説明しています。

警告	「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。
注意	「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を次の記号で説明しています。

⊘	してはいけないこと。
!	しなければならないこと。
!	気をつけていただきたいこと。

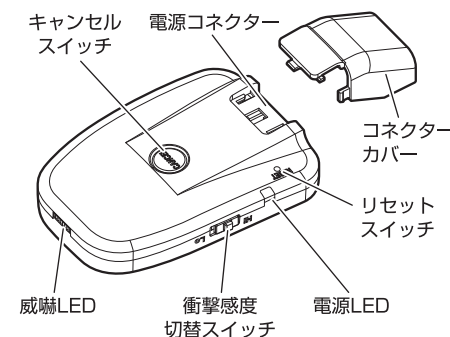
- 4 -

商品説明

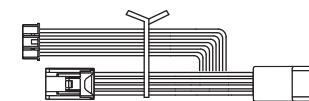
- 本製品を車両に接続することで、インナーミラー内蔵の前前方録画機能を使用して駐車中に衝撃があった際に録画を行うことができます。
- 本製品内蔵のGセンサーにより、車両への衝撃を検出し、インナーミラー内蔵のmicroSDカードに常時録画を開始します。
※確認が必要な場合は、インナーミラーからmicroSDカードを取出し、録画データを保存してください。そのまま走行すると、衝撃があった際の録画データが上書きされるおそれがあります。
- バッテリー上がり防止のため車両バッテリーの電圧を監視し、電源供給を停止します。
- 駐車監視モードが不要な際は、キャンセルスイッチを押すことで一時的に駐車監視モードをOFFにすることができます。
- 威嚇LEDを内蔵し、駐車監視モードが作動すると青色のLEDを点滅させ光による威嚇を行い車上狙いや車両盗難等を抑制します。
- 駐車中に衝撃を検出していた場合、威嚇LED(青)の点滅パターンおよびブザー音にてお知らせします。
・威嚇LED (青) の点滅を1回点滅から2回点滅へ切り替わります。
・エンジンを始動すると、「ビビビビ」とブザー音を2回鳴らし、衝撃があったことのお知らせします。
※衝撃検出後3分以内にエンジンを始動すると乗車時の衝撃とみなし、ブザー音は鳴りません。

セット内容と各部の名称

■ 駐車監視ユニット (本体/1個)



■ メインハーネス (1本)



- 両面テープ (1枚)
- クッションテープ (1枚)
- 脱脂クリーナー (1枚)
- 取扱説明書 (本書/1枚)
- インシュロック (2本) (保証書付き)

- 8 -

- 5 -

- 6 -

- 7 -

警告	
⊘	運転者は走行中に本製品を操作しないでください。わき見や前方不注意により交通事故の原因になります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
⊘	本製品を水につけたり、水をかけたり、またぬれた手で操作しないでください。 火災・感電・故障の原因となります。
⊘	本製品を分解・改造しないでください。 火災・感電・故障の原因となります。
!	本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。 そのまま使用すると火災・感電・お車の故障の原因となります。
⊘	本製品を医療機器の近くで使用しないでください。 医療機器に影響を与えるおそれがあります。
⊘	穴やすき間にピンや針金を入れないでください。 感電や故障の原因となります。
⊘	異物が入ったり、煙が出ている、変な臭いがあるなど異常な状態では使用しないでください。 発生して火災の原因となります。
!	両面テープの剥がれがなごないか、定期的に点検を行なってください。 運転の妨げや事故の原因となることがあります。
!	本製品のハーネスから他の電装品の電源やIG線を取らないでください。 車両故障や車両のヒューズ切れ、本製品の故障および動作不良の原因となります。
!	コネクタを接続する際は「カチッ」と音がするまでしっかりとめ込んでください。

警告	
!	本製品の取付けには専門的な知識が必要です。お取付けはお買い上げの販売店またはカーディーラーなどへご依頼ください。お客様ご自身で取付ける場合のサポートは行なっておりません。
!	必ずバッテリーを外した状態で取付けをしてください。また、バッテリーの取外し、取付けをする際、バッテリー固定器具やバッテリー端子取付け用ナットは工具を使ってしっかりと締め付けて固定してください。 不適切な取付けを行うと車両火災の原因となります。
!	本製品の故障による代替品の貸出および付随的障害、損害 (車両のトラブル、火災、電話代、レンタカー代、作業補償、商業損失等) についての補償は弊社では一切行なっておりません。

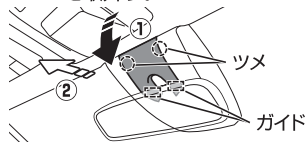
注意	
⊘	気温の低いところから高いところへ移動すると、本製品内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使用しないでください。
!	本製品は精密な電子部品で構成されており、下記のような取扱いはするとデータの破損、故障の原因となります。 ・ 本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。 ・ 本体を水にぬらしたり、落としたり、強い衝撃を与えた場合。
!	本製品は車両と通信を行うため、エンジンの始動時間が短いと正確な時刻情報と座標位置が記録されない場合があります。
!	・ 本製品は車両の常時電源を使用しているため、車両バッテリーへの負荷がかかります。定期的に車両バッテリーの点検を行なってください。 ・ 次の方は車両バッテリー上りの原因になりますのでご使用を控えてください。(毎日乗車しない・1日の走行が1時間以下・車両バッテリーを1年以上以上使用している)

取付方法

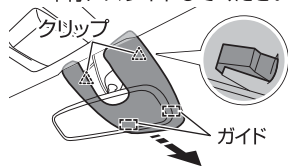
駐車監視ユニット取付け

- 1) フォワードレグニションカバーNO.2を取外す。
 - ・注：ツメ2箇所を別々に外すと破損するおそれがあるため、ツメ2箇所を同時に外してください。

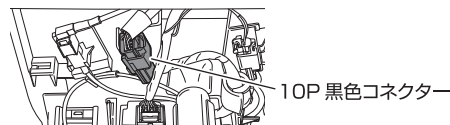
- ① ツメ2箇所を黒矢印の方向に取外す。
- ② 白矢印の方向にフォワードレグニションカバーNO.2を取外す。



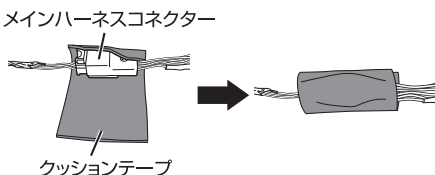
- 2) フォワードレグニションカバーNo.1を黒矢印の方向にスライドさせ取外す。
 - ・注：ガイドが破損するおそれがあるため、ガラス面と平行にスライドしてください。



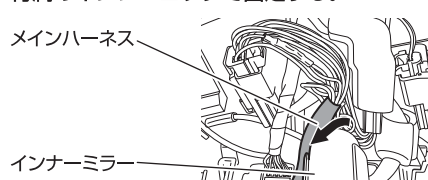
- 3) 車両側インナーミラーコネクター（10P黒色コネクター）を外し、その間に本製品のメインハーネスを割込ませる。



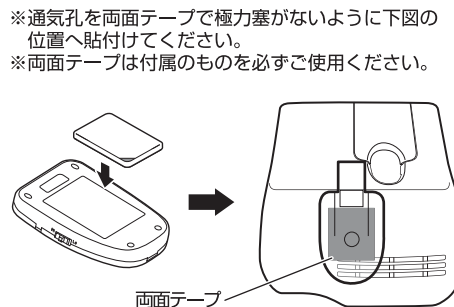
- 4) 付属のクッションテープ（100×90mm）を半分にカットし、接続したメインハーネスのコネクターに巻きつける。



- 5) メインハーネスをインナーミラーの左側を通し、付属のインシュロックで固定する。



- 6) 付属の脱脂クリーナーでフォワードレグニションカバーNO.1と本体の貼付面を清掃し、よく乾かした後、本体に両面テープを貼付け、図の位置に貼付ける。



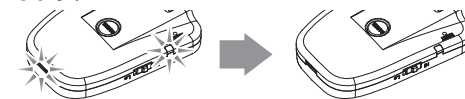
- 7) フォワードレグニションカバーNO.1、NO.2を逆の手順で取付ける。
- 8) 本体にメインハーネスを接続し、コネクターカバーを取付ける。
 - ※メインハーネス接続後、「初回動作確認」の手順1の動作を確認してください。



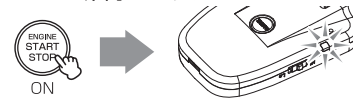
初回動作確認

取付け後、下記LEDの動作を確認してください。

- 1) ブザー音が「ピ」と鳴り電源LED（橙）と威嚇LED（青）が3回点滅後、ブザー音が「ピッピッ」と鳴り点灯に切り替わり、ブザー音が「ピー」と鳴り消灯します。



- 2) エンジンを始動し、電源LED（緑）が点灯することを確認します。



- 3) 車両キースイッチをOFFすると、5秒後に電源LED（橙）が点滅し、威嚇LED（青）を1回点滅させ、3分後に電源LED（橙）を消灯し駐車監視モードに切り替わります。



補足

- ・時刻情報と座標位置を記録するため、3分間エンジンを切らないでください。

駐車監視モードについて

■ 駐車監視モード開始

車両キースイッチをOFFにすると電源LED（緑）が消灯し、5秒後に電源LED（橙）が点滅、威嚇LED（青）を1回点滅させ、駐車監視モードに切り替わります。3分間の降車キャンセルタイマー経過後に電源LED（橙）点滅が消灯し、衝撃を検出できるよう切り替わります。

※ 降車キャンセルタイマー作動中は、駐車監視モードは作動していません。（衝撃の検出も行いません）

■ 駐車監視モード作動中

駐車中（車両キースイッチOFFにする）は、インナーミラーへの電源供給を停止し、Gセンサーで車両に衝撃がないか監視します。威嚇LED（青）が点滅し警戒中をお知らせします。

■ 駐車監視モード停止

エンジンを始動すると、威嚇LED（青）を消灯し、電源LED（緑）が点灯し、インナーミラーを通常起動させます。

- ※ ACC電源ONでは駐車監視モードは停止しません。

■ 駐車監視衝撃検出

車両への衝撃を検出すると威嚇LED（青）と電源LED（緑）を点滅させインナーミラーへ電源を供給し、インナーミラー内蔵のmicroSDカードに常時録画を記録します。1分経過すると、インナーミラーの電源をOFFにします。

■ 駐車監視停止電圧

車両バッテリー電圧が12.2Vを下回ると駐車監視モードを停止します。

■ 駐車監視衝撃お知らせ

駐車中に衝撃を検出した場合、威嚇LED（青）の点滅パターンおよびブザー音にてお知らせします。

- ・威嚇LED（青）の点滅を1回点滅から2回点滅へ切り替わります。
- ・エンジンを始動すると「ビビビビ」とブザー音を2回鳴らし、衝撃があったことをお知らせします。
 - ※ 衝撃検出後3分以内にエンジンを始動すると乗車時の衝撃とみなし、ブザー音は鳴りません。

■ 駐車監視モードパス機能

駐車監視ユニットのキャンセルスイッチを押すことで、一時的に駐車監視モードをOFFにすることができます。

機械式立体駐車場や振動の多い場所、風の強い日など、本製品が衝撃を検出してしまうような場所へ駐車する際にご使用することをおすすめします。

■ 車両エンジン始動中

キャンセルスイッチを押すと、「ピッ」とブザーを鳴らし、駐車監視モードをOFFにします。再度駐車監視モードをONにする場合は、もう一度キャンセルスイッチを押すと、「ピッ」とブザーを鳴らし駐車監視モードをONにすることができます。

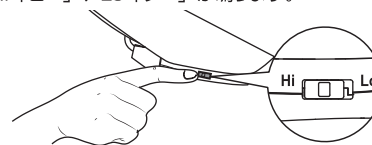
■ 駐車監視モードスタート後

キャンセルスイッチを押すと、「ピッ」とブザーを鳴らし、駐車監視モードをOFFにします。車両のエンジンを始動し、本体の電源をONにすることで駐車監視モードパス機能は解除されます。

■ 駐車監視衝撃感度設定

駐車監視中の衝撃感度を [Hi（敏感） / Lo（普通）] から選択することができます。

- ・衝撃を検出しにくい場合は、Lo（普通）からHi（敏感）に切替えます。スイッチ操作し設定を変更するとブザー音がHi「ピー」、Lo「ブー」が鳴ります。



■ LEDとブザー音について

状態	電源LED	威嚇LED(青)	ブザー
エンジン始動	緑点灯	—	(衝撃検出後) ビビビビ
降車キャンセルタイマー作動中	橙点滅	5秒に1回点滅	
駐車監視モード作動中	—	5秒に1回点滅	
駐車監視モード衝撃検出(録画中)	緑点滅	1分間点滅	ピッ
駐車監視モード衝撃検出(録画後)	—	5秒に2回点滅	

故障かなと思ったら

症状	原因と対策
インナーミラーまたは本製品の電源が入らない	メインハーネスが、正しく接続されていますか？ ・メインハーネスを確実に接続します。症状が改善されない場合は、弊社サービスセンターまでご相談ください。
電源LEDが橙点滅しブザー音が鳴る	メインハーネスのコネクターを押し直してください。 または、リセットスイッチを押し再起動してください。 ・症状が改善されない場合は、弊社サービスセンターまでご相談ください。
電源LED/威嚇LEDが点灯しない	電源LED/威嚇LEDの故障 ・接続に問題がなく、LED以外の動作にも問題がない場合は、LEDの故障の可能性があります。弊社サービスセンターまでご相談ください。
衝撃を検出しない	衝撃感度設定を変更してください。 ・衝撃感度設定をLoからHiに変更してください。ただし、麻痺など衝撃の小さな場合は作動しません。
衝撃を検出後録画が止まらない	車両の「駐車時録画」機能をOFFにしてください。 ・車両の仕様上「駐車時録画」機能がONになっていると、衝撃を検出するたびに最大約120分記録を続けます。車両/バッテリー保護のため本製品を使用する際は必ずOFFにしてください。

■ リセットスイッチについて

本製品が動作しなくなったり、誤動作を起こした際は駐車監視ユニットのリセットスイッチを押してください。

製品仕様

駐車監視ユニット	
電源電圧	DC 12V
最大消費電流	通常時4mA以下、最大45mA以下
動作温度範囲	-10 ~ 60℃
Gセンサー	○（2段階切替え）
本体サイズ(突起部除く)	60.5(W) × 16.3(H) × 84.5(D)/mm
重量	34g